

☆「きさ」教育だより（保[☆]小中高の取組紹介）

☆ 吉舎中学校区の花植えボランティアについて ☆

R 6
10月号

吉舎町を花いっぱいにし、みんなが笑顔で過ごせる町になることを願
い、中学校では、「広島県みどり推進事業」の支援をいただき、年2
回の花植えボランティアを行っています。

生徒会生活保健委員会が中心となり、町内の小学校、日彰館高等学
校、民生児童委員の方々に呼びかけて募り、約70名の参加となりま
した。10グループに分かれて、用意したマリーゴールドとサルビア
の花の苗600株を200個のプランターに植え付けました。

後日、生活保健委員会の生徒が、八幡小学校と敷地保育所を訪れ、花を植えたプランターを手渡
しました。また、花のお世話を願う生徒の手紙を添えて地域の公共施設等にプランターを設
置するとともに、活動の趣旨を理解し賛同して下さる地域住民の方には、民生委員さんの協力を得
て花のプランターを届け、大切に育ててもらっています。

次回は、10月に2回目の花植えボランティアを予定しています。



☆小6対象 吉舎中学校 授業&部活動体験について ☆

7月4日（木）に、中学校体験入学・部活動見学に、八幡小学
校・吉舎小学校の6年生（20名）が参加しました。最初に中学
校の授業参観を行い、中学生の授業に対する姿を見て、中学校の
授業の雰囲気はどんなものかを感じたのではないのでしょうか。授
業参観後に感想を問うと、「（生徒が）楽しそうだった。」という声
を聞くことができました。中学生の真剣に授業に取り組み、楽し
く学ぶ姿が6年生には伝わったのではないのでしょうか。

その後の部活動見学では、自由に見てもらうだけでなく、実際にやってみたい部があれば時間の
許す限り中学生と一緒に活動しました。

来年の4月には、多くの児童が中学校生活に夢と目標をもって入学してくれることを願っていま
す。

授業参観



部活動見学



☆ 草刈りボランティアについて ☆

7月28日（日）に、馬洗川親水公園草刈り作業ボランティアに参加しました。町内の保育所・小学校・中学校・高校が連携し、吉舎ふれあい祭りの前に行われる馬洗川の草刈りを手伝うことで、児童生徒が地域行事に主体的に関わり、地域の一員として自覚を高めていこうと毎年参加しています。



猛暑の中1時間だけではありませんでしたが、ボランティアに参加した小中学校の子どもたちは、汗を拭きながら一生懸命刈られた草を集める作業を行いました。一緒に参加していただいた保護者の方にも感謝いたします。また、高校生は、集めた草のトラックへの積み込み作業を最後までやりきりました。

川魚の里愛護会、吉舎町自治振興連合会には、草刈り当日のご挨拶をいただき、道具や飲み物の準備等をしてくださいました。ありがとうございます。今後も地域の方と子どもたちがつながりながら、吉舎の活性化に役に立てばと思います。

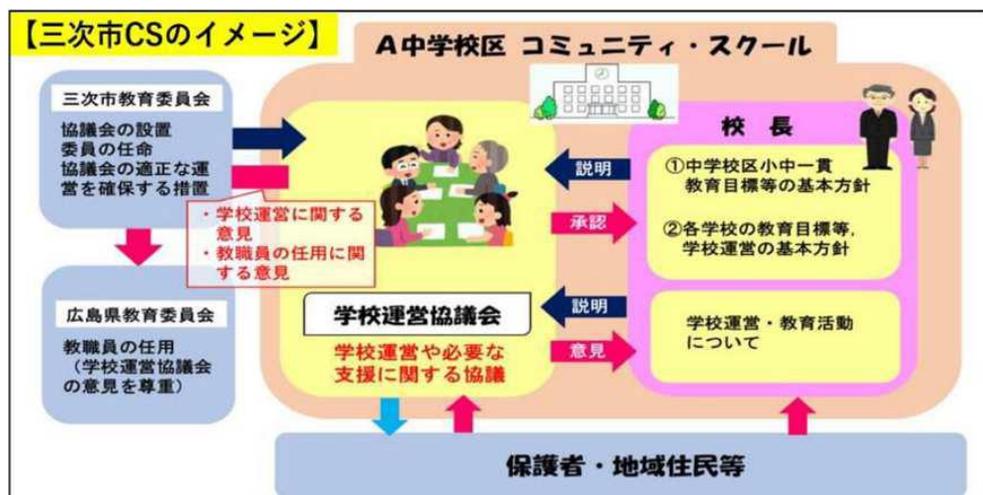
また、8月15日の吉舎ふれあい祭りには、吉舎中学校吹奏楽部も出演依頼をいただき、参加しました。あいにくの雨天ではありましたが、生徒たちの熱演にたくさんの拍手と声援をありがとうございました。

そして、8月16日の片付けには、吉舎中学校吹奏楽部の生徒が参加し、役員の方々と一緒に灯籠の回収をしました。

学校と地域とが関わり合いながら、「きさ」の子どもたちを共に育てていきたいと思っておりますので今後もよろしくお願いいたします。

☆ コミュニティ・スクールについて ☆

今年度から吉舎中学校区でコミュニティ・スクール（CS）がスタートしました。5月2日（木）には、第1回吉舎中学校区学校運営協議会を開催しました。協議会では、13名の委員が任命され、吉舎小学校・八幡小学校・吉舎中学校の運営の基本方針等が承認されました。また、地域学校協働活動における地域とのコーディネート役を担っていただく地域学校協働活動推進員に古田宥真さんをお願いしました。古田さんには、毎月各小中学校を訪問し、児童生徒の学習の様子を知って



いただき、地域の方と学校を結び付けて子どもたちの学びや成長を支えていってもらいます。

今後もコミュニティ・スクールの活動については、保護者の皆さんや地域の皆さんに随時お知らせしていく予定です。ご理解とご協力をお願いします。

<文責：吉舎中学校長 名越隆樹>